



外務章程

1499





414  
A 463



外務章程

第一條

各國帝王及其他ニ對シ我

天皇陛下ノ御璽ヲ下シ玉ヘル文書

ヲ贈答スルニ當テハ外務卿其旨ヲ奉

シ之ヲ貫徹シ之ヲ保護スルノ責ニ任

スヘシ其目如左

大正十一年四月  
大隈侯爵寄贈

外務省



一我

天皇陛下ヨリ各國帝王ニ對シ慶弔

依託許可等ノ 勅書ヲ贈答スルニ

當テ外務卿奉 勅押印スヘシ

一各國人ニ 勅書ヲ賜フコトハ外

務卿亦奉 勅押印スヘシ

一各國政府ト諸條約ヲ結フニ商議既

ニ定リ

天皇陛下 御璽ヲ下シ之ヲ保證シ

玉フ時ニ當テハ外務卿奉 勅押印

スヘシ

一我

天皇陛下ヨリ各國帝王其他ニ委任

ヲ差派スルニ當テ信憑ノ 勅狀及

委任狀等 御璽ヲ下シ玉フヘキモ

ノハ外務卿奉 勅押印スヘシ



右、事項ハ其因由外務省又ハ他省ニ  
關カルニ問ハス其文案條目外務卿必  
ス豫、其議ニ與參協同スルノ權アル  
ヘシ

第二條

外國政府及其人民又ハ彼我、政府及  
其人民一同ニ關ル事允テ外務卿政府  
ニ代テ文書往復シ或ハ口ツカラ酌議

論辨シ力メテ其宜ヲ得テ我國ノ權利  
ヲ保護スルノ責ニ任スヘシ其目  
一 各國ヨリ来レル帝王々族公使及貴  
女名臣等延見ノ禮款政府地方接對  
ノ式目并ニ我ヨリ派遣セル者ノ諸  
禮款其他彼我和親ニ關係スル事項  
一條約其他交際上切要ノ書類ヲ預ル  
事項



一教法律法境界等彼我政府及人民一同之關スル事項

一彼我人民往來去留貿易通商ノ條規ヲ創立及施行スル事項

一外國ニ在ル内民内地ニ在ル外民トモ齊ニ之ヲ保護處分スル權事項

一自國人民ヘシテ布令法律變法等外國人民ニ關スルモノハ其施行ニ妨ケ

ナカラスル又外國ニテ行フ所我國ニ係リタル者ハ其利害ヲ計リテ容拒ヲ審ニスル事項

一我國ト各國及我國內ニ交戦アル時局外ノ國ニ對シ其處分ヲ議シ他國交戦ノ時ハ交戦國ニ對シ我國ノ處分ヲ議スル事項

一文際上尋常ノ公使特派ノ公使及密



使并ニ領事ヲ撰任シ及其訓條ハ外  
務卿ヨリ之ヲ與ヘ其命令ヲ遵奉セ  
シムヘシ且公使ノ  
天皇陛下ノ信憑狀及委任狀ヲ得ル  
ニ至ラザルモノハ外務卿ヨリ之ヲ  
與フヘキ事項

但交際ニ關カラザル特例辨務使  
ハ其所務ニヨリ其官省長官ノ訓

條ヲ得ヘシ然レモ信憑委任狀等  
政府ヨリ政府ヘ贈ル文書ハ心ス  
外務卿ノ名ヲ以テスヘシ

右ノ事項其事ナク又ハ新創ノ者  
ハ其源委ヲ具奏シ 勅可ヲ經ルヲ要  
ス其小且舊例ナルカ又ハ已ニ議定セ  
ルモノハ更メテ 勅可ヲ請ハス兩ツ  
十カラウ政府ニ代テ在留ノ各國公使ニ



商議之或直ニ其政府ト照會スル丁  
ヲ得ヘシ

第三條

外務卿ハ諸政務ノ外國ニ關係スルモ  
ノヲ總率シ

天皇陛下ノ委任ヲ受テ直ニ外國政府  
ト相照會スルノ權アレハ上ニ條ニ掲  
ル所ノ職任ヲ遂ケンカ为ノ右院ノ議

ヲ問ヒ又ハ同院ヨリ起ル所ノ議ヲ主  
裁シ事ニヨリテハ他省府縣ニ對シ處  
分ヲ指授スル等ノ權アルヘシ







